

議会運営委員会の概要

1 議会運営委員会委員の選任について

- ・島津委員長から、欠員となっていた議会運営委員会委員に渋間佳寿美議員が選任された旨の報告があった。

2 会派異動届について

- ・議事調査課長から、資料「会派異動届」のとおり、自由民主党から所属議員数を変更する届の提出があった旨の説明があり、了承された。

3 健康医療・女性若者活躍対策特別委員会委員の辞任について

- ・議事調査課長から、本日付で渋間佳寿美議員から健康医療・女性若者活躍対策特別委員会委員辞任の申し出があった後、議長から許可された旨の説明があり、了承された。

4 「協議調整の場」の委員の指名について

- ・議事調査課長から、欠員となっている山形県議会デジタル化推進会議委員に船山現人議員が議長から指名された旨の説明があり、了承された。

5 9月定例会の招集見通しについて

- ・総務部長から、9月定例会を9月17日（金）に招集したい旨の説明があり、了承された。

6 9月定例会の会期と日程（見込み）について

- ・議事調査課長から、資料「令和3年山形県議会9月定例会日程（見込み）」により、9月定例会の会期は、9月17日（金）から10月8日（金）までの22日間となる見込みである旨の説明があり、了承された。

7 その他

（1）9月補正予算内示会の開催について

- ・総務部長から、9月補正予算の内示会を9月定例会招集日の9月17日に先立って開催予定の議会運営委員会終了後に開催したい旨の説明があり、了承された。

（2）経済活性化・雇用対策特別委員会における意見交換について

- ・政策調査室長から、資料「経済活性化・雇用対策特別委員会における意見交換について」により報告があり、了承された。

（3）県議会ギャラリーへの展示について

- ・政策調査室長から、資料「県議会ギャラリーへの展示について」により報告があり、了承された。

(4) 「第4次山形県総合発展計画実施計画（R2～R6）」の進捗状況について（令和2年度末時点）

- ・みらい企画創造部長から、資料「『第4次山形県総合発展計画実施計画（R2～R6）』の進捗状況について（令和2年度末時点）」により報告があった。

(5) 新型コロナウイルス感染症の発生状況等について

- ・防災くらし安心部長から、資料「新型コロナウイルス感染症の発生状況等について」により報告があった。

【発言概要、質疑等】

(木村委員) 県でも徐々にデルタ株に置き換わっていると聞かすが、デルタ株を原因とする感染者の容体急変の現状と対策をどう考えているか。

⇒(健康福祉部長) 本県でもデルタ株の可能性のある変異株L452Rへの置き換わりが進んでいる。本県の第5波は7月27日からだが、同日以降のL452Rの検出率は7月26日の週で77%、8月2日の週で83%、8月9日の週では96%と置き換わりが進んでいる。デルタ株の特性は、感染力が強く、クラスターを形成する。しかし、重症化リスクについてはまだはっきりした知見は示されていない。県民に変異株の恐ろしさ・危険性をしっかり伝え、感染対策の徹底を啓発していく。

(楳津委員) 自宅療養で感染リスクがある場合はホテル療養を勧めているのか、また、自宅療養で容体が急変した場合の関係機関との連携はどのようになっているのか。

⇒(健康福祉部長) 本県では入院を基本としているが、感染が拡大し病床のひっ迫度が高まっていることから、重症、中等症、重症化リスクの高い方を優先に入院してもらい、軽症、無症状の方には自宅療養かホテル療養を選択してもらっている。幸い自宅療養で容体が急変した事例は無いが、保健所において毎日2回電話するなど健康観察を行い、容体の変化を察知した場合は入院に切り替えるなどの体制を取っている。

(柴田委員) 抗体カクテル療法に対する考え方はどうか。

⇒(健康福祉部長) 厚生労働省が流通を管理しており、流通量は全国的に少ない。本県の病院で抗体カクテル療法を取り入れているか調査しているが、一部病院で政府に申請していると聞いている。今後、流通量が増えた場合、症状の軽い患者を扱う病院で活用されると考えている。

(6) その他

【発言概要、質疑等】

(柴田委員) 副知事の人事案について、7月に自民党執行部と知事の意見交換の動きがあったと聞く。早く選任してほしいと考えるが、総務部長としてどのように認識しているのか。

⇒(総務部長) 先日の知事の記者会見で9月定例会までにはしっかり対応していきたいとのことである。デリケートな問題でもあり、事務方としては適切に対応していく。

8 次回議運開催日時

9月10日（金）午前10時

議 会 運 営 委 員 会 協 議 事 項

令和3年8月18日（水）

午前 10 時

- 1 議会運営委員会委員の選任について
- 2 会派異動届について
- 3 健康医療・女性若者活躍対策特別委員会委員の辞任について
- 4 「協議調整の場」の委員の指名について
- 5 9月定例会の招集見通しについて
- 6 9月定例会の会期と日程（見込み）について
- 7 その他
- 8 次回議運開催日時
9月10日（金）午前10時

議 会 運 営 委 員 会 委 員 指 名 表

令和3年8月18日（議席順による）

（◎：委員長 ○：副委員長）

所 属 委 員 名			
松 田 敏 男	○青 木 彰 榮	青 柳 安 展	柴 田 正 人
<u>渋 間 佳 寿 美</u>	◎島 津 良 平	鈴 木 孝	榎 津 博 士
木 村 忠 三	船 山 現 人	田 澤 伸 一	野 川 政 文

※ が新たに指名した委員である。

令和 3 年 7 月 2 日

山形県議会議長 殿

会 派 名 自由民主党
代表者氏名 森谷仙一郎



会 派 異 動 届

下記のとおり会派に異動があったので届けます。

記

- 1、所属議員数 26 名から 25 名に変更する。
- 2、所属議員氏名 別紙のとおり。

(別紙) 所属議員氏名

遠藤 寛明	相田 光照
遠藤 和典	梶原 宗明
五十嵐智洋	柴田 正人
渋谷佳寿美	矢吹 栄修
小松 伸也	島津 良平
加賀 正和	森谷仙一郎
鈴木 孝	煤津 博士
奥山 誠治	小野 幸作
金澤 忠一	伊藤 重成
船山 現人	田澤 伸一
森田 廣	坂本貴美雄
星川 純一	志田 英紀
野川 政文	

健康医療・女性若者活躍対策特別委員会委員辞任申し出者一覧表

令和3年8月18日

所 属 委 員 名
渋 間 佳寿美

山形県議会デジタル化推進会議委員指名表

令和3年8月18日（議席順による）

（◎：座長 ○：副座長）

所 属 委 員 名			
菊池 大二郎	相田 光照	柴田 正人	矢吹 栄修
◎小松 伸也	石黒 覚	○吉村 和武	<u>船山 現人</u>

※船山 現人が新たに指名した委員である。

令和3年 山形県議会 9月定例会日程（見込み）

会期：9月17日（金）～10月8日（金）〔22日間〕

〔令和3年8月18日現在〕

月 日	曜	議 会 日 程	開 始 時 刻	会 場	
9月17日	金	会派協議会 ※	午前9時30分	議長応接室	
		議会運営委員会	午前10時	議会運営委員会室	
		本会議 （開会、議案上程、知事説明）	議会運営委員会終了後	議場	
		議案説明会	本会議終了後	予算特別委員会室	
18日	土	（休日）	—	—	
19日	日	（休日）	—	—	
20日	月	（敬老の日）	—	—	
21日	火	（議案調査日）	—	—	
22日	水	会派協議会 ※	午前9時30分	議長応接室	
		議会運営委員会	午前10時	議会運営委員会室	
23日	木	（秋分の日）	—	—	
24日	金	本会議（代表質問）	午前10時	議場	
25日	土	（休日）	—	—	
26日	日	（休日）	—	—	
27日	月	本会議（一般質問）	午前10時	議場	
28日	火	（議案調査日）	—	—	
29日	水	予算特別委員会	午前10時	予算特別委員会室	
30日	木	予算特別委員会	午前10時	予算特別委員会室	
10月	1日	金	予算特別委員会	午前10時	予算特別委員会室
	2日	土	（休日）	—	—
	3日	日	（休日）	—	—
4日	月	会派協議会 ※	午前9時30分	議長応接室	
		議会運営委員会	午前10時	議会運営委員会室	
		本会議 （予算特別委員長報告、議案・請願各常任委員会付託）	議会運営委員会終了後	議場	
		各常任委員会における意見調整 ※	本会議終了後	各委員会室	
5日	火	総務常任委員会	午前10時	第1委員会室	
		文教公安常任委員会		第2委員会室	
		厚生環境常任委員会		第6委員会室	
		農林水産常任委員会		第5委員会室	
		商工労働観光常任委員会		第4委員会室	
		建設常任委員会		第3委員会室	
6日	水	総務常任委員会	午前10時	第1委員会室	
		文教公安常任委員会		第2委員会室	
		厚生環境常任委員会		第6委員会室	
		農林水産常任委員会		第5委員会室	
		商工労働観光常任委員会		第4委員会室	
		建設常任委員会		第3委員会室	
7日	木	関係人口拡大・活力ある地域づくり対策特別委員会	午前10時	第1委員会室	
		健康医療・女性若者活躍対策特別委員会		第6委員会室	
		経済活性化・雇用対策特別委員会		第2委員会室	
8日	金	会派協議会 ※	午前9時30分	議長応接室	
		議会運営委員会	午前10時	議会運営委員会室	
		本会議 （各常任委員長報告、採決、追加議案及び決算上程、説明、決算特別委員会設置・付託、閉会）	議会運営委員会終了後	議場	
		決算特別委員会	本会議終了後	予算特別委員会室	

注1) ※の会議等は非公開となります。

注2) 上記日程は令和3年8月18日現在のものであり、日程の追加や変更がなされる場合がありますので十分ご留意願います。

経済活性化・雇用対策 特別委員会における意見交換について

【意見交換の趣旨】

県内経済の活性化と県外・国外に向けた山形の魅力発信の取組みに関して、観光分野及び農業分野の関係者と意見交換を実施することにより、政策提言に向けた審議の充実を図ることを目的とする。

○日 時 8月20日（金）10時～

○場 所 第2委員会室

○出席者

氏 名	所属・役職
おくむら さと こ子 奥村 聡 子	一般社団法人 東北観光推進機構 推進本部 本部長代理
ひらた しょうえつ 平田 勝 越	有限会社 山形川西産直センター 代表取締役社長 山形県農業法人協会 会長

県議会ギャラリーへの展示について

1 展示日程

- (1) 期 間 令和3年8月17日(火)～20日(金)
- (2) 時 間 午前8時30分～午後5時15分

2 展示場所

議会棟1階ロビー

3 展示者

山形県障がい者スポーツ協会

4 展示内容

障がい者スポーツの紹介

- 東京2020パラリンピック競技大会出場選手と山形県強化指定選手の写真パネル
- ドバイ2017アジアユースパラ競技大会に出場した東海林大選手が着用していたナショナルユニフォーム(ジャージ等)
- ボッチャ、ゴールボール、車いすバスケットボールの用具

「第4次山形県総合発展計画 実施計画（R2～R6）」の 進捗状況について（令和2年度末時点）

1 目標指標（全29項目）の進捗状況

既に目標値に到達した項目、及び概ね順調に推移している項目（計12項目）が、策定時から数値が横ばいである項目や策定時の数値を下回っている項目（計2項目）を大きく上回っており、全体として概ね順調に進捗している。

	目標値に 到達	概ね順調に 推移	策定時から 横ばい	策定時を 下回る	その他 (※)	合計
項目数	4項目 (13.8%)	8項目 (27.6%)	1項目 (3.4%)	1項目 (3.4%)	15項目 (51.7%)	29項目

- 策定時から数値が横ばいである項目（1項目）
高速道路等のIC30分圏域県内人口率
- 策定時の数値を下回っている項目（1項目）
雪害による死亡者数

2 重要業績評価指標（KPI）（全102項目）の進捗状況

指標値どおりに推移している項目、及び概ね順調に推移している項目（計53項目）が、進捗又は横ばいの状況である項目や、策定時を下回っている項目（計25項目）を大きく上回っており、全体として概ね順調に進捗している。

	指標値 どおりに推移	概ね順調に 推移	進捗又は 横ばい	策定時を 下回る	その他 (※)	合計
項目数	41項目 (40.2%)	12項目 (11.8%)	6項目 (5.9%)	19項目 (18.6%)	24項目 (23.5%)	102項目

- 進捗又は横ばいの状況である項目（6項目のうち主なもの）
 - ①平均宿泊数
 - ②災害マネジメント総括支援員、災害マネジメント支援員の登録数（累計）
 - ③ICT利活用の促進に向けた民間事業者及び市町村を対象とした研修会・ワークショップ等の開催数（累計）
 - ④公共調達スキルアッププログラムへの市町村職員延べ参加人数（累計）
- 策定時を下回った項目（19項目のうち主なもの）
 - ①県立文化施設等の来館者数
 - ②ブランド魚種の平均単価
 - ③外国人旅行者受入数
 - ④地域づくり専門アドバイザーの派遣回数
 - ⑤山形空港・庄内空港の定期便搭乗者数

※ 「その他」は、計画開始年度である令和2年度のデータが未集計であるもの、又は施策効果の発現・把握が今後になるもの。

「第4次山形県総合発展計画 実施計画（R2～R6）」の進捗状況 ～目標指標・重要業績評価指標（KPI）一覧～（2枚中の1枚目）

令和3年8月18日
みらい企画創造部

※ 本資料は、令和3年7月30日に山形県総合政策審議会に報告しているものです。

目標指標		目標値 (R6)	策定時の実績	直近値	状況(※)
1	全国学力・学習状況調査で正答率が全国平均以上の科目数	全科目	5科目中 2科目 (R1)	—	—
2	職業訓練・自己啓発を行った者の割合 (15歳以上)	25.3%	23.6% (H29)	—	—
3	15～24歳の社会増減数 (県外からの転入者数－県外への転出者数)	△1,350人	△3,313人 (R1)	△3,020人 (R2)	○
4	全年齢の社会増減数 (県外からの転入者数－県外への転出者数)	△1,500人	△4,543人 (R1)	△3,227人 (R2)	○
重要業績評価指標 (KPI)		KPI (R2)	策定時の実績	直近値	状況(※)
1	学校の教育目標を踏まえた教科横断的な視点の指導計画を作成している学校の割合	小: 89.5% 中: 84.0%	小: 85.4% (R1) 中: 78.6% (R1)	—	—
2	自分にはよいところがあると思う児童生徒の割合	小6: 84.0% 中3: 79.0%	小6: 83.5% (R1) 中3: 77.8% (R1)	—	—
3	子どものスポーツ実施率 (1日60分以上) (小学校5年生)	45%	40.1% (R1)	—	—
4	児童生徒のICT活用を指導することができる教員の割合	73.0%	72.8% (H30)	76.3% (R1)	—
5	CEFR A2レベル相当以上の英語力を取得または有すると思われる高校生の割合	50%	43.2% (H30)	44.3% (R1)	—
6	地域課題の解決に向けた探究型学習に取り組む県立高校の割合	68%	65.4% (R1)	88.5% (R2)	◎
7	県立米沢栄養学地域連携・研究推進センターにおける地域や企業等との連携による新規の事業数 (累計)	1件	1件 (R1)	1件 (R2)	◎
8	障がいのある幼児・児童生徒に対する「個別の指導計画」の作成率	通級: 100% 通常: 96%	通級: 74.0% (R1) 通常: 93.4% (R1)	通級: 91.9% (R2) 通常: 93.7% (R2)	○
9	公共職業訓練 (離職者訓練) の修了者における就職率	75%	68% (H30)	—	—
10	県立文化施設等の来館者数	100万人	870,200人 (H29)	58.3万人 (R2)	△
11	地域や社会をよくするために何をすべきか考える児童生徒の割合	小6: 63% 中3: 50%	小6: 61.1% (R1) 中3: 48.7% (R1)	—	—
12	本県出身者の県内大学・短大への進学割合	28.5%	28.1% (R1)	26.2% (R2)	△
13	県内新規高卒者の県内就職割合	79.3%	77.9% (H30)	74.2% (R1)	—
14	県内大学・短期大学等卒業者の県内就職割合	37.4%	36.1% (H30)	37.4% (R2)	◎
15	就職支援サイトのアクセス件数 (セッション)	50,000件	49,434件 (H30)	76,462件 (R2)	◎
16	移住・交流ポータルサイト「すまいる山形暮らし情報館」(現「やまがた暮らし情報館」)トップページのアクセス件数	116,000件	91,456件 (H30)	228,983件 (R2)	◎
17	県の移住相談窓口を通じた県外からの移住者数	100人	62人 (H30)	143人 (R2)	◎
18	県内で展開される移住・定住を目的とした短期滞在プログラム数	457プログラム	427プログラム (H30)	227プログラム (R2)	△
19	外国人留学生の県内受入数	311人	293人 (H30)	315人 (R2)	◎
目標指標		目標値 (R6)	策定時の実績	直近値	状況
5	新規就農者数の東北における順位	東北1位	東北1位 (R1)	東北1位 (R2)	◎
6	生産農業所得の東北における順位	東北1位	東北2位 (H29)	東北2位 (R1)	—
7	農業者当たり産出額	745万円	621万円 (H29)	654万円 (R1)	—
8	県産木材供給量	70万m ³	50.5万m ³ (H30)	54.9万m ³ (R2)	○
9	再造林率	100%	53% (H30)	64% (R1)	—
10	経営体当たり海面漁業生産額	834万円	695万円 (H30)	711万円 (R2)	○
重要業績評価指標 (KPI)		KPI (R2)	策定時の実績	直近値	状況
20	新規就農者数	360人	348人 (R1)	353人 (R2)	○
21	専門職大学への入学者数	—	—	—	—
22	農地整備実施地区の大区画整備面積 (累計)	3,940ha	3,560ha (H30)	3,934ha (R2)	○
23	スマート農業の取組件数 (累計)	90件	77件 (R1)	99件 (R2)	◎

重要業績評価指標 (KPI)		KPI (R2)	策定時の実績	直近値	状況
24	「つや姫」の相対取引価格の全国順位	2位	2位 (H30)	2位 (R2)	◎
25	「雪若丸」の全国認知度	45%	29% (R1)	33% (R2)	◇
26	農業者 (果樹農家) 当たり果樹産出額	690万円	644万円 (H29)	685万円 (R1)	—
27	農業者当たり肉用牛産出額	1,878万円	1,619万円 (H29)	1,837万円 (R1)	—
28	6次産業化付加価値額	601億円	565億円 (H29)	581億円 (H30)	—
29	県産農産物の輸出額	1,100百万円	899百万円 (H30)	828百万円 (R1)	—
30	林業労働生産性	6.3m ³ /人日	6.0m ³ /人日 (H30)	6.2m ³ /人日 (R1)	—
31	JAS製品出荷量 (木材)	83千m ³	77千m ³ (H30)	79千m ³ (R2)	○
32	漁業のトップランナー数 (累計)	22人	19人 (H30)	25人 (R1)	—
33	ブランド魚種の平均単価	2,703円/kg	2,529円/kg (H30)	2,437円/kg (R2)	△
目標指標		目標値 (R6)	策定時の実績	直近値	状況
11	製造業従事者一人当たり付加価値額	1,400万円	1,133万円 (H29)	1,070万円 (R1速報値)	—
12	製造業付加価値額	1兆4,000億円	1兆1,212億円 (H29)	1兆815億円 (R1速報値)	—
13	観光消費額	2,600億円	2,177億円 (H30)	2,235億円 (R1)	—
重要業績評価指標 (KPI)		KPI (R2)	策定時の実績	直近値	状況
34	IoTイノベーションセンターの利用件数	3,000件	—	3,239件 (R2)	◎
35	有機エレクトロニクス分野における県内企業との共同研究等実施件数	20件	18件 (H30)	22件 (R2)	◎
36	慶應先端研と県内企業等との共同研究等実施件数	22件	19件 (H30)	19件 (R2)	○
37	成長期待分野に新たに参入する県内企業数 (累計)	197件	187件 (H30)	240件 (R2)	◎
38	コワーキングスペースを活用した新規事業創出件数	1件	—	0件 (R2)	◇
39	プロフェッショナル人材戦略拠点によるマッチング件数 (累計)	225件	173件 (R1)	322件 (R2)	◎
40	県の支援による創業件数	70件	67件 (R1)	73件 (R2)	◎
41	工業技術センターによる技術移転件数	60件	52件 (H30)	94件 (R2)	◎
42	県の支援による商業・サービス業の新事業創出数	15件	11件 (H30)	15件 (R2)	◎
43	県産品ポータルサイト「いいもの山形」掲載生産者数	30者	24者 (H30)	56者 (R2)	◎
44	社会保険労務士等の専門人材等の派遣企業数 (累計)	750社	550社 (R1)	750社 (R2)	◎
45	県の支援による県内企業の事業承継マッチング数	19件	14件 (R1)	9件 (R2)	△
46	観光者数	47,600千人	46,507千人 (H30)	45,312千人 (R1)	—
47	平均宿泊数	全国平均以上 (全国1.33泊)	1.32泊 (H30) (全国1.33泊)	1.32泊 (R2)	◇
48	県観光情報ポータルサイトのアクセス件数	240万件	229万件 (H30)	162万件 (R2)	△
49	外国人旅行者受入数	340,000人	252,289人 (H30)	125,430人 (R2速報値)	△
50	延べ外国人旅行者宿泊者数	220,000人泊	163,460人泊 (H30)	87,440人泊 (R2)	△
51	県内への文化・スポーツ合宿の新規誘致数	3団体	3団体 (R1)	1団体 (R2)	△
目標指標		目標値 (R6)	策定時の実績	直近値	状況
14	風水害 (台風、大雨、洪水等) による死亡者数	0人	0人 (H30)	0人 (R2)	◎
15	雪害による死亡者数	0人	10人 (H30)	14人 (R2)	△

※ 目標指標の状況 ◎: R2直近値が目標値に到達、○: R2直近値が概ね順調に推移 (策定時の数値から進捗)、◇: R2直近値が策定時から横ばい、△: R2直近値が策定時を下回る、—: その他 (R2以降のデータが未集計又は施策効果の発現・把握が今後になるもの)
 ※ KPIの状況 ◎: R2直近値が指標値どおりに推移、○: R2直近値が概ね順調に推移 (R2指標値の概ね8割以上に到達し、かつ、策定時よりも進捗)、◇: R2直近値が進捗又は横ばいの状況 (R2指標値の8割に満たないもの)、
 △: R2直近値が策定時を下回る、—: その他 (R2以降のデータが未集計又は施策効果の発現・把握が今後になるもの)

「第4次山形県総合発展計画 実施計画（R2～R6）」の進捗状況 ～目標指標・重要業績評価指標（KPI）一覧～（2枚中の2枚目）

目標指標	目標値（R6）	策定時の実績	直近値	状況
16 土砂災害の危険性がある区域内の施設整備による保全人口の割合	41%	35.6% (H30)	38.8% (R2)	○
17 刑法犯認知件数	3,275件未満	3,275件 (R1)	3,085件 (R2)	◎
18 交通事故死者数	25人以下	32人 (R1)	30人 (R2)	○
19 健康寿命（日常生活に制限のない期間）	男性73.73歳 女性76.62歳	男性72.61歳 (H28) 女性75.06歳 (H28)	—	—
20 自分が健康だと思う人の割合（健康度自己評価）	80%	73.8% (H30)	—	—
21 地域運営組織数	53組織	33組織 (H30)	58組織 (R2)	◎
22 子育て環境満足度	上昇	—	73.2% (R2)	—
23 正社員割合の全国順位	1位	2位 (H29)	—	—
24 高齢者（65歳以上）の有業率	30.2%	25.2% (H29)	—	—
重要業績評価指標（KPI）	KPI (R2)	策定時の実績	直近値	状況
52 土砂災害の危険性がある人家集中箇所（人家20戸以上が立地）の施設整備による保全人口の割合	47.3%	42.7% (H30)	47.8% (R2)	◎
53 自主防災組織の組織率	91%	90.2% (R1)	91.7% (R2)	◎
54 災害マネジメント総括支援員、災害マネジメント支援員の登録数（累計）	15人	7人 (R1)	7人 (R2)	◇
55 除雪ボランティアの登録者数	1,050人	968人 (H30)	1,027人 (R2)	○
56 緊急事態発生時の対処要領（各種危機管理マニュアル）を踏まえた訓練の実施状況	100%	96.4% (H30)	90.9% (R2)	△
57 重要犯罪検挙率	85%	85% (H22～R1平均)	103.2% (R2)	◎
58 消費生活サポーター数（経験者含む）	170人	144人 (H30)	177人 (R2)	◎
59 交通事故死傷者数	5,000人以下	5,167人 (R1)	4,005人 (R2)	◎
60 地域・企業等による健康づくり事業への参加者数	160,000人	150,000人 (R1)	169,300人 (R2)	◎
61 県内臨床研修病院における臨床研修医の確保率	65%	64.0% (H27～R1平均)	58.9% (R2)	△
62 市町村・事業所が実施した乳がん検診受診率	47%	44.2% (H29)	44.5% (R1)	—
63 住民主体で交流や支え合いを行う拠点の数	1,280箇所	1,227箇所 (H30)	1,614箇所 (R2)	◎
64 地域生活課題に対応する包括的な相談支援窓口を設置する市町村数	14市町村	7市町村 (H29)	14市町村 (R2)	◎
65 介護職員数	20,000人	19,719人 (H29)	20,072人 (R2)	◎
66 住民主体の地域づくり活動のための研修会への参加地区数	5地区	—	16地区 (R2)	◎
67 地域づくり専門アドバイザーの派遣回数	13件	11件 (H30)	4件 (R2)	△
68 「やまがた出会いサロートセンター」（現「やまがたハッピーサロートセンター」）及び「やまがた縁結びたい」における成婚組数（累計）	493組	303組 (H30)	450組 (R2)	○
69 合計特殊出生率	前年より上昇	1.48 (H30)	1.41 (R2)	△
70 放課後児童クラブ実施箇所数	395箇所	380箇所 (R1)	391箇所 (R2)	○
71 子ども食堂など子どもの居場所実施箇所数	43箇所	39箇所 (R1)	45箇所 (R2)	◎
72 県内新規高卒者の県内就職割合（再掲）	79.3%	77.9% (H30)	74.2% (R1)	—
73 県内大学・短期大学等卒業者の県内就職割合（再掲）	37.4%	36.1% (H30)	37.4% (R2)	◎
74 就職支援サイトのアクセス件数（セッション）（再掲）	50,000件	49,434件 (H30)	76,462件 (R2)	◎
75 男性の育児休業取得率	6.6%	5.0% (H30)	8.1% (R2)	◎
76 保育所入所待機児童数	0人	45人 (R1)	0人 (R2)	◎
77 地域評価指標等を活用して「地域アプローチ」による少子化対策に取り組む市町村数	—	—	—	—

重要業績評価指標（KPI）	KPI (R2)	策定時の実績	直近値	状況
78 若者サポーター登録者数	17人	10人 (R1)	17人 (R2)	◎
79 企業における女性の管理職登用割合	17%	14.6% (H30)	15.0% (R2)	○
80 高齢者の新規就業者の掘り起しによる就業者数	100人	—	318人 (R2)	◎
81 障がい者実雇用率の全国順位	30位以内	35位 (H30)	43位 (R2)	△
82 多文化理解講座参加者数（累計）	2,400人	2,203人 (H30)	2,029人 (R2)	△
83 やまがた社会貢献基金助成金額（累計）	487百万円	462百万円 (R1)	486百万円 (R2)	○
84 企業との包括連携協定の締結数	16件	12件 (H30)	14件 (R2)	○
85 年次有給休暇取得日数	9.3日	9.3日 (H30)	10.4日 (R2)	◎
目標指標	目標値（R6）	策定時の実績	直近値	状況
25 ICTを活用した生産性向上や暮らしの質の向上に関する取組件数（累計）	137件	77件 (H30)	122件 (R2)	○
26 高速道路等のIC30分圏域県内人口率	73%	65% (R1)	65% (R2)	◇
27 環境学習・環境保全活動への参加者数	190千人	174千人 (H30)	176千人 (R1)	—
28 県内の4地域（村山、最上、置賜、庄内）のうち、全年齢の社会減少が改善した地域数	4地域	—	1地域 (R2)	○
29 県の一般財産施設に係るトータルコストの県民一人当たり負担額	基準値（H25:15,900円）以下を維持	14,800円 (H29)	15,100円 (R1)	—
重要業績評価指標（KPI）	KPI (R2)	策定時の実績	直近値	状況
86 山形県オープンデータカタログに掲載するオープンデータセット数（累計）	155件	100件 (H30)	236件 (R2)	◎
87 ICT利活用の促進に向けた民間事業者及び市町村を対象とした研修会・ワークショップ等の開催数（累計）	10件	—	7件 (R2)	◇
88 ICTリテラシーに関する県民向けセミナー・研修会等の開催数	5件	—	7件 (R2)	◎
89 外国人旅行者受入数（再掲）	340,000人	252,289人 (H30)	125,430人 (R2速報値)	△
90 酒田港の国際定期コンテナ航路貨物量（実入り）	28,500TEU	25,321TEU (H30)	21,879TEU (R2)	△
91 山形空港の定期便搭乗者数	340,000人	325,165人 (H30)	82,924人 (R2)	△
92 庄内空港の定期便搭乗者数	492,000人	392,077人 (H30)	82,509人 (R2)	△
93 高速道路の供用率	78%	76% (R1)	78% (R2)	◎
94 地域高規格道路の供用率	29%	29% (R1)	29% (R2)	◎
95 県民一人当たりのバス等の利用回数（支援対象路線）	4.2回	4.2回 (H30)	3.6回 (R2)	△
96 山岳観光地観光者数	856千人	825千人 (H30)	789千人 (R1)	—
97 地域の伝統・文化行事等に参加している児童生徒の割合	小6：90% 中3：70%	小6：85.7% (R1) 中3：65.9% (R1)	—	—
98 温室効果ガス排出量削減率（H25年度対比）	21.6%	20.0% (H28)	20.9% (H30)	—
99 再生可能エネルギーなど新たなエネルギーの開発量	67.3万kW	53.6万kW (H30)	58.0万kW (R2)	○
100 一人1日当たりのごみ（一般廃棄物）排出量	894g以下	920g (H29)	922g (R1)	—
101 県人口に占める居住誘導区域内人口の割合	9.1%	5.7% (R1)	15.4% (R2)	◎
102 地域おこし協力隊の任期終了後の定着率（累計）	58%	56.4% (H30)	57.3% (R1)	—
103 連携中枢都市圏や定住自立圏における新規事業数（累計）	2件	—	5件 (R2)	◎
104 山形・宮城間の流動人口（高速バス輸送人員）	3,200千人	3,034千人 (H30)	2,965千人 (R1)	—
105 新たな橋梁長寿命化修繕計画における対策進捗率	20%	—	25% (R2)	◎
106 公共調達スキルアッププログラムへの市町村職員延べ参加人数（累計）	1,100人	500人 (R1)	632人 (R2)	◇

※ 目標指標の状況 ◎：R2直近値が目標値に到達、○：R2直近値が概ね順調に推移（策定時の数値から進捗）、◇：R2直近値が策定時から横ばい、△：R2直近値が策定時を下回る、—：その他（R2以降のデータが未集計又は施策効果の発現・把握が今後になるもの）
 ※ KPIの状況 ◎：R2直近値が指標値どおりに推移、○：R2直近値が概ね順調に推移（R2指標値の概ね8割以上に到達し、かつ、策定時よりも進捗）、◇：R2直近値が進捗又は横ばいの状況（R2指標値の8割に満たないもの）、△：R2直近値が策定時を下回る、—：その他（R2以降のデータが未集計又は施策効果の発現・把握が今後になるもの）

県民が安全・安心を実感し、総活躍できる社会の実現

未来に向けた発展基盤となる県土の整備・活用

【参考】直近値がR1以前の数値であるKPIに係るR2の状況の見通し

重要業績評価指標 (KPI)	KPI (R2指標値)	策定時の 実績	直近値	R2の状況の見通し
4 児童生徒のICT活用を指導することができる教員の割合	73.0%	72.8% (H30)	76.3% (R1)	<ul style="list-style-type: none"> 令和2年度は、コロナ禍を受けた政府によるGIGAスクール構想の前倒し等もあり、ICT教育推進拠点校等によるICTを活用した効果的・効率的な指導方法の普及など、教員のICT活用に関する能力の向上に向けた取組みを強化しており、R2の指標値を達成することができる見込み。
5 CEFR A2レベル相当以上の英語力を取得または有すると思われる高校生の割合	50%	43.2% (H30)	44.3% (R1)	<ul style="list-style-type: none"> 英語によるディベート力の育成を図る教員の指導方法研修や生徒対象のオンラインセミナー・大会の実施、海外との遠隔教育の実施に向けたモデル校での調査研究など、グローバル化に対応する英語教育に取り組んでおり、R2の数値はR1の実績値を上回り、R2の指標値も概ね達成することができる見込み。
13 県内新規高卒者の県内就職割合	79.3%	77.9% (H30)	74.2% (R1)	<ul style="list-style-type: none"> 関連の高い指標である山形労働局「令和3年3月新規学校卒業者の職業紹介状況（4月末最終）」の新規高等学校卒業者の就職者のうち県内就職者の割合の実績値（81.2%）は、令和2年3月（76.4%）を上回る数値となっており、学校基本調査に基づく本KPIにおいても、R2の実績値は、R1の実績値を上回る見込み。 山形労働局は「コロナ禍で本人や保護者が県外で働くことに抵抗感を持ったのではないかな」との見方を示している。
26 農業者（果樹農家）当たり果樹産出額	690万円	644万円 (H29)	685万円 (R1)	<ul style="list-style-type: none"> 算出の基礎となる収穫量はやや良、単価も良好である。また、果樹経営体数は減少していることから、R2の実績値は、R1の実績値を上回る見込み。
27 農業者当たり肉用牛産出額	1,878万円	1,619万円 (H29)	1,837万円 (R1)	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナの影響によりインバウンドや外食需要等が減少し、牛枝肉価格や子牛価格が低下したことから、R2の実績値は、R2の指標値及びR1の実績値を下回る見込み。
28 6次産業化付加価値額	601億円	565億円 (H29)	581億円 (H30)	<ul style="list-style-type: none"> 指標算出の基礎となる工業統計の直近値（R1速報値）を見ると、R1の値はH30をやや上回ると見込まれる。 しかしながら、業界団体からの聞き取りや新型コロナの感染拡大に伴う観光・外食産業の低迷等の影響を考えると、R2の工業統計の数値は、R1を下回るものと想定され、6次産業化付加価値額のR2実績値は、R2の指標値を下回る見込み。

重要業績評価指標 (KPI)		KPI (R2指標値)	策定時の 実績	直近値	R2の状況の見通し
29	県産農産物の輸出額	1,100百万円	899百万円 (H30)	828百万円 (R1)	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナの感染拡大による海外現地飲食店の閉業や営業自粛などの影響により、業務用需要が落ち込み、特に業務用が主体であるコメの輸出量は落ち込む見込みである。 ・これにより、R2の輸出額はR1の輸出額を下回り、R2の指標値も下回る見込み。
30	林業労働生産性	6.3m ³ /人日	6.0m ³ /人日 (H30)	6.2m ³ /人日 (R1)	<ul style="list-style-type: none"> ・素材生産量はR1が53.5万m³、R2は54.9万m³で、対前年比102.6%となった。 ・林業就業者数には大きな変動がみられないため、R2の林業労働生産性はR1実績値から微増となる見込み。
32	漁業のトップランナー数(累計)	22人	19人 (H30)	25人 (R1)	<ul style="list-style-type: none"> ・漁業種類により増減はあるものの、全体としてR2は前年比で水揚げ量134%、水揚げ金額122%と前年を上回っているため、漁業のトップランナー数はR1より若干名増加する見込み。
46	観光者数	47,600千人	46,507千人 (H30)	45,312千人 (R1)	<ul style="list-style-type: none"> ・観光者数は、宿泊者数と観光施設等への立寄者数の合計で算出される。 ・令和2年における宿泊者数は、新型コロナの感染拡大の影響を受け、令和元年比△36.9%（観光庁「宿泊旅行統計調査」における山形県データ）となっている。 ・立寄者数については、新型コロナの感染拡大によりゴールデンウィークやお盆、年末年始に移動自粛要請等があり、入込が大幅に減少したことが業界団体等への聞き取りで判明している。 ・以上のことから、R2の観光者数は、策定時の数値、R1の実績値及びR2の指標値を下回る見込み。
62	市町村・事業所が実施した乳がん検診受診率	47%	44.2% (H29)	44.5% (R1)	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナの感染拡大防止のため、緊急事態宣言期間を中心に、市町村・事業所において、がん検診を一部自粛するなどの動きが見られ、その影響により、R1の実績値及びR2の指標値を下回る見込み。
96	山岳観光地観光者数	856千人	825千人 (H30)	789千人 (R1)	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナの影響による移動制限に伴い、策定時の数値及びR1の実績値を下回る見込み。

重要業績評価指標 (K P I)	K P I (R2指標値)	策定時の 実績	直近値	R 2 の状況の見通し
98 温室効果ガス排出量 削減率 (H25年度対 比)	21.6%	20.0% (H28)	20.9% (H30)	<ul style="list-style-type: none"> ・産業部門及び業務部門では、電力使用量のR 2 実績値がH30より少ない状況。(特別高圧電力：△1.1%、高圧電力：△4.0%) (新型コロナ感染拡大により、事業所の稼働時間が減少した影響と推測) ・家庭部門では、低圧電力使用量のR 2 実績値が、H30より2.8%多い状況。 (新型コロナ感染拡大による外出自粛やテレワークの普及により、家庭での滞在時間が増加した影響と推測) ・運輸部門では、ガソリン消費量のR 2 実績値がH30より15.0%少ない状況。 (新型コロナ感染拡大による外出自粛の影響と推測) <p>・以上より、指標毎に増減が存在するものの、温室効果ガス全体としては減少の方向に推移するものと予想され、K P I である削減率はR 2 指標値を達成する見込み。</p> <p>(参考) 国立環境研究所などが参加する国際共同研究によれば、2020年の世界の二酸化炭素排出量は、前年比で約7%の減少となる見通し。</p>
100 一人1日当たりのごみ (一般廃棄物) 排出 量	894g以下	920g (H29)	922g (R1)	<ul style="list-style-type: none"> ・一般廃棄物の排出量の約9割を占める一部事務組合のR 2 の収集搬入量の合計は、R 1 より約2%減少し、また、R 2 の山形県の人口(10月1日推計)は、R 1 より約1%減少していることから、R 2 の一人1日当たりのごみ排出量は、R 1 の実績値よりも改善する見込み。
102 地域おこし協力隊の 任期終了後の定着率 (累計)	58%	56.4% (H30)	57.3% (R1)	<ul style="list-style-type: none"> ・地域おこし協力隊の隊員の定着率は毎年着実に増加しており、また、令和2年度は、ステップアップ研修会や定住・起業研修会を計3回開催したほか、オンラインによる隊員間の情報交換会を開催するなど、定住に向けたサポートを強化している。 <p>・これらのことから、R 2 の指標値を概ね達成することができる見込み。</p>
104 山形・宮城間の流動 人口(高速バス輸送 人員)	3,200千人	3,034千人 (H30)	2,965千人 (R1)	<ul style="list-style-type: none"> ・指標の一部をなす県内バス事業者の高速バス輸送人員は、新型コロナの感染拡大による移動制限等の影響を受けて、R 2 はR 1 と比較して50%以上の減となっており、宮城県内バス事業者も同様の影響を受けていると考えられることから、R 2 の実績値は策定時の数値、R 1 の実績値及びR 2 の指標値を大幅に下回る見込み。

新型コロナを受けた今後の施策展開について

令和3年8月18日
みらい企画創造部

第4次総合発展計画の政策の柱

新型コロナによる課題とチャンス

喫緊の対策（今年度）

ポストコロナを見据えて強化する視点（中長期）

【本県の構造的な課題、時代の潮流】

- ・ 少子高齢化の進行による人口減少の加速
- ・ 価値観の多様化（心の豊かさの重視）
- ・ グローバル化の進展
- ・ 技術革新の進展、デジタル技術活用の加速
- ・ 災害の頻発・激甚化、地球環境への意識の高まり
- ・ 「持続可能な開発目標（SDGs）」の実現への貢献

物理的活動を前提とした、これまでの社会経済の在り方が改めて見つめ直され、社会経済活動に様々な変化が発生

- 【課題（マイナス面）】
- ①外出自粛等の影響を受けた経済活動の縮小、雇用環境の悪化、各種活動機会の減少
 - ②非対面、非接触への変化に対応する負担の増加
 - ③感染拡大に伴う医療機関の負担の増加
- 【チャンス（プラス面）】
- ④新しい生活様式の実践に伴う新たな需要の創出や拡大
 - ⑤デジタル化の加速などによる生活様式、企業活動の変化
 - ⑥新型コロナを受けた意識や価値観の変化（地方回帰の兆候等）

- ・ 感染拡大防止と経済活動の両立

- ・ 新型コロナの教訓を活かし社会のレジリエンスを高める取組み
「感染症対策」、「貧困の解消」、「女性活躍」、「教育機会の充実」
- ・ 社会の変化に企業等がしなやかに対応していくための環境整備
「デジタル化の推進」、「イノベーション創出」、「スタートアップ支援」、「グリーン社会の実現」
- ・ 一極集中から分散型社会への流れを掴む
「文化芸術の活用、振興」、「関係人口の拡大」

柱 1

次代を担い地域を支える人材の育成・確保

- (1) 学校教育の充実
- (2) 生涯を通じた多様な学びの機会の充実
- (3) 若者の定着・回帰の促進
- (4) 国内外の様々な人材の呼び込み

- ・ 非対面、非接触への対応等に伴う教育現場の負担の増加 ②
- ・ 学校教育におけるデジタル化の進行 ⑤
- ・ イベントの開催自粛による文化・芸術活動などの制限 ①
- ・ 移動制限等による域外との交流の停滞 ①
- ・ 地方移住・二拠点居住など地方への関心の高まり ⑤⑥
- ・ オンラインを活用した新たなつながり方の拡大 ⑤⑥

- ・ 学校におけるICT教育の促進
- ・ 文化芸術施設利用促進キャンペーンの実施
- ・ Yamagata みらいコミュニティ座談会を通じた交流機会づくり
- ・ オンラインによる移住情報の発信、相談対応の強化

- ・ ICTを活用した人材育成、カリキュラムの充実
- ・ 県総合文化芸術館等を拠点とした文化の発信・振興の強化
- ・ 若者・女性の就業環境の向上
- ・ 移住・定住、交流人口の拡大

柱 2

競争力のある力強い農林水産業の振興・活性化

- (1) やまがたの農業を支える人材の育成と基盤形成
- (2) 収益性の高い農業の展開
- (3) 「やまがた森林ノミクス」の加速化
- (4) 付加価値の高い水産業の振興

- ・ 収穫作業等に従事する県外からの短期的労働力確保が困難 ①
- ・ 外食・観光需要の減少等による、業務用品目の価格低迷 ①
- ・ 巣ごもり需要による家庭用品目の価格が堅調 ④
- ・ 米国の住宅需要の増加等による木材価格の高騰 ①
- ・ 屋外作業が多く、感染リスクが比較的低い農林水産業への関心の高まり ⑥

- ・ アプリを活用した農業労働力確保支援
- ・ 県産農林水産物消費拡大運動の実施
- ・ 緊急価格安定対策の実施、水産物出荷時の物流経費の軽減支援等
- ・ 県産木材の消費喚起に向けた支援
- ・ 移住・定住施策とも連携した新規就業者増加に向けた取組の強化

- ・ 本県、全国の農林業を牽引していく高度な農林業人材の育成
- ・ デジタル技術の実装・普及の推進によるスマート農林水産業の実現
- ・ 収入保険等のセーフティネット加入促進
- ・ eコマース等の販路拡大の促進
- ・ 県産木材の利用拡大による森林資源の循環利用の推進

柱 3

高い付加価値を創出する産業経済の振興・活性化

- (1) IoTなどの先端技術の活用等による産業イノベーションの創出
- (2) 地域産業の振興・活性化と中小企業等の成長・発展
- (3) 国内外からの観光・交流の拡大による地域経済の活性化

- ・ 工場の操業停止・物流の遅滞によるサプライチェーンへの影響の発生 ①
- ・ デジタルを活用した企業経営の拡大 ⑤
- ・ 外出自粛等による宿泊業、飲食業などの業績悪化 ①
- ・ 国内旅行、インバウンド減少による観光客の激減 ①
- ・ 非対面、非接触のニーズに関連する需要拡大などの恩恵を享受した業種・企業の業績拡大 ④

- ・ 県内での生産拠点整備への支援
- ・ オンライン商談会の実施等
- ・ 事業継続応援給付金の支給
- ・ 安心して飲食できる環境の整備（山形県新型コロナ対策認証制度）
- ・ 飲食店等の消費応援クーポン発行
- ・ 観光消費喚起に向けたキャンペーンの実施

- ・ 霞城セントラルに創設する「山形県創業支援センター（仮称）」によるスタートアップ経営者を目指す人への支援の充実
- ・ 先端技術や創業人材の活用によるイノベーション創出拡大（新分野進出、新商品開発、取引拡大等）
- ・ マイクロツーリズム、ワーケーション等の観光コンテンツの開発

柱 4

県民が安全・安心を実感し総活躍できる社会づくり

- (1) 大規模災害への対応など危機管理機能の充実強化
- (2) 暮らしの様々なリスクへの対応力の強化
- (3) 健康・医療・福祉の連携による「健康長寿日本一」の実現
- (4) 多様な力の結集による地域コミュニティの維持・活性化
- (5) 総合的な少子化対策の新展開
- (6) 県民誰もが個性や能力を発揮し、活躍できる環境の整備

- ・ PCR検査、コロナワクチン接種等、医療機関の負担の増加 ③
- ・ 感染拡大の不安による受診控え ①③
- ・ 感染拡大に伴う、婚姻、出産の減少への懸念 ①
- ・ 高齢者や障がい者の活動機会の減少 ①
- ・ 除雪ボランティアの減少などコミュニティ活動の停滞 ①
- ・ 社会経済の影響を受けやすい、ひとり親家庭等の生活困窮 ①
- ・ 非正規労働者などの雇用調整の拡大 ①
- ・ テレワーク等オンラインを活用した新しい働き方の進展 ⑤⑥

- ・ ワクチン大規模集団接種の実施
- ・ 県PCR自主検査センターの設置
- ・ デジタルを活用した健康づくり
- ・ 地域活動におけるオンラインの活用
- ・ 障がい福祉施設における感染症対策の強化や事業継続支援
- ・ 雇用調整助成金の活用促進

- ・ 感染症を含む災害に対する対応力強化（感染症等発生に対応する関係機関の更なる連携強化など）
- ・ 医師、看護師の安定的な確保
- ・ 新しい生活様式に対応した健康づくりの促進
- ・ 総合的な少子化対策の強化
- ・ 正社員化など処遇改善の促進

柱 5

未来に向けた発展基盤となる県土の整備・活用

- (1) 暮らしや産業の発展基盤となるICTなど未来技術の早期実装
- (2) 国内外の活力を呼び込む多層な交通ネットワークの形成
- (3) 地域の豊かな自然と地球の環境を守る持続可能な地域づくり
- (4) 地域の特性を活かし暮らしを支える活力ある圏域の形成
- (5) 持続可能で効率的な社会資本の維持・管理の推進

- ・ 新しい生活様式の実践等に伴うデジタル技術活用の加速 ⑤⑥
- ・ 移動自粛に伴う交通需要の減少（鉄道、航空、バス等）①
- ・ 外出自粛等の影響によるまちの賑わいの低下 ①

- ・ 自治体、地域企業におけるデジタル化促進（行政手続におけるオンラインの活用、「山形デジタル道場」などデジタル技術の普及啓発セミナーの実施）
- ・ 地域交通機関（バス、タクシー等）への支援

- ・ Yamagata 幸せデジタル化構想の推進
- ・ 新たな交通需要の創出（ワーケーション新幹線、新幹線による荷物輸送等）
- ・ 地域交通の維持確保
- ・ 地域資源を活かした交流の活性化
- ・ カーボンニュートラルの実現に向けた取組みの推進

新型コロナウイルス感染症の発生状況等について

○ 感染症の発生状況（PCR検査により陽性と判定され医師の確定診断を受けた者）

1 世界の状況（厚生労働省発表：8月16日0時時点）〔194か国・地域〕

感染者数計 207,157,848人（前日比 +447,207人）

うち死亡者 4,361,583人（前日比 + 7,551人）

< 国別内訳（日本+感染者が多い10カ国） >

国・地域	感染者	死亡者	国・地域	感染者	死亡者	国・地域	感染者	死亡者
日本	1,144,546	15,408	ロシア	6,511,431	167,595	アルゼンチン	5,084,635	109,041
米国	36,678,753	621,635	フランス	6,471,262	112,705	コロンビア	4,867,761	123,459
インド	32,192,576	431,225	英国	6,297,157	131,269	スペイン	4,693,540	82,470
ブラジル	20,364,099	569,058	トルコ	6,078,623	53,159	その他 ※	721	15

※ 「その他」は、国際輸送案件（うち、クルーズ船「ダイヤモンド・プリンセス」の感染者712人、死亡者13人）

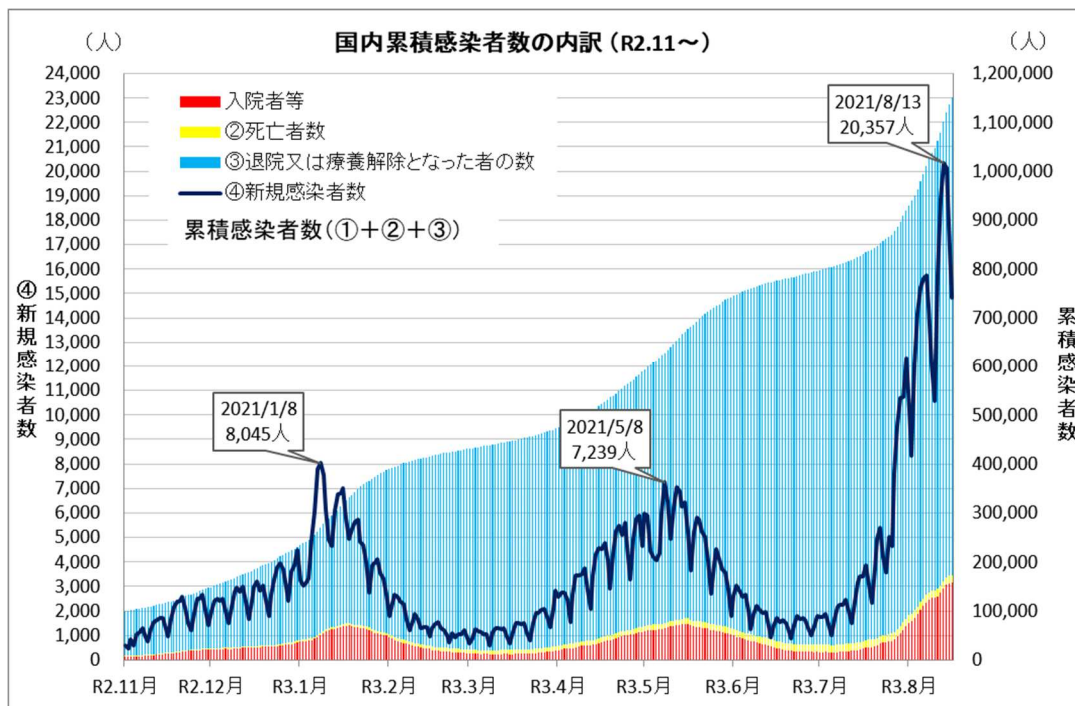
2 国内の状況（厚生労働省発表：8月16日0時時点）〔47都道府県〕

感染者数計 1,144,546人（前日比 +16,164人）

うち死亡者 15,408人（前日比 + 8人）

都道府県	感染者	都道府県	感染者	都道府県	感染者	都道府県	感染者
北海道	49,552 (+366)	東京都	279,132 (+4,295)	滋賀県	7,612 (+114)	香川県	2,985 (+49)
青森県	3,140 (+11)	神奈川県	110,578 (+2,081)	京都府	22,584 (+414)	愛媛県	3,586 (+58)
岩手県	2,428 (+42)	新潟県	5,160 (+75)	大阪府	132,447 (+1,764)	高知県	2,315 (+27)
宮城県	11,597 (+165)	富山県	2,959 (+70)	兵庫県	50,358 (+628)	福岡県	49,801 (+681)
秋田県	1,185 (+11)	石川県	6,263 (+74)	奈良県	10,469 (+130)	佐賀県	3,439 (+40)
山形県	2,548 (+20)	福井県	2,014 (+31)	和歌山県	3,475 (+51)	長崎県	4,132 (+38)
福島県	7,292 (+115)	山梨県	3,057	鳥取県	1,078	熊本県	8,909 (+158)
茨城県	16,201 (+237)	長野県	6,235 (+99)	島根県	917 (+14)	大分県	4,430 (+94)
栃木県	10,328 (+112)	岐阜県	10,905 (+132)	岡山県	9,975 (+169)	宮崎県	3,706
群馬県	10,979 (+177)	静岡県	14,026 (+334)	広島県	13,643 (+202)	鹿児島県	5,293 (+140)
埼玉県	74,669	愛知県	59,658 (+697)	山口県	3,768 (+38)	沖縄県	32,909 (+661)
千葉県	63,951 (+1,373)	三重県	7,078 (+151)	徳島県	1,942 (+19)	その他 ※	3,838 (+7)
				計	1,144,546 (+16,164)		

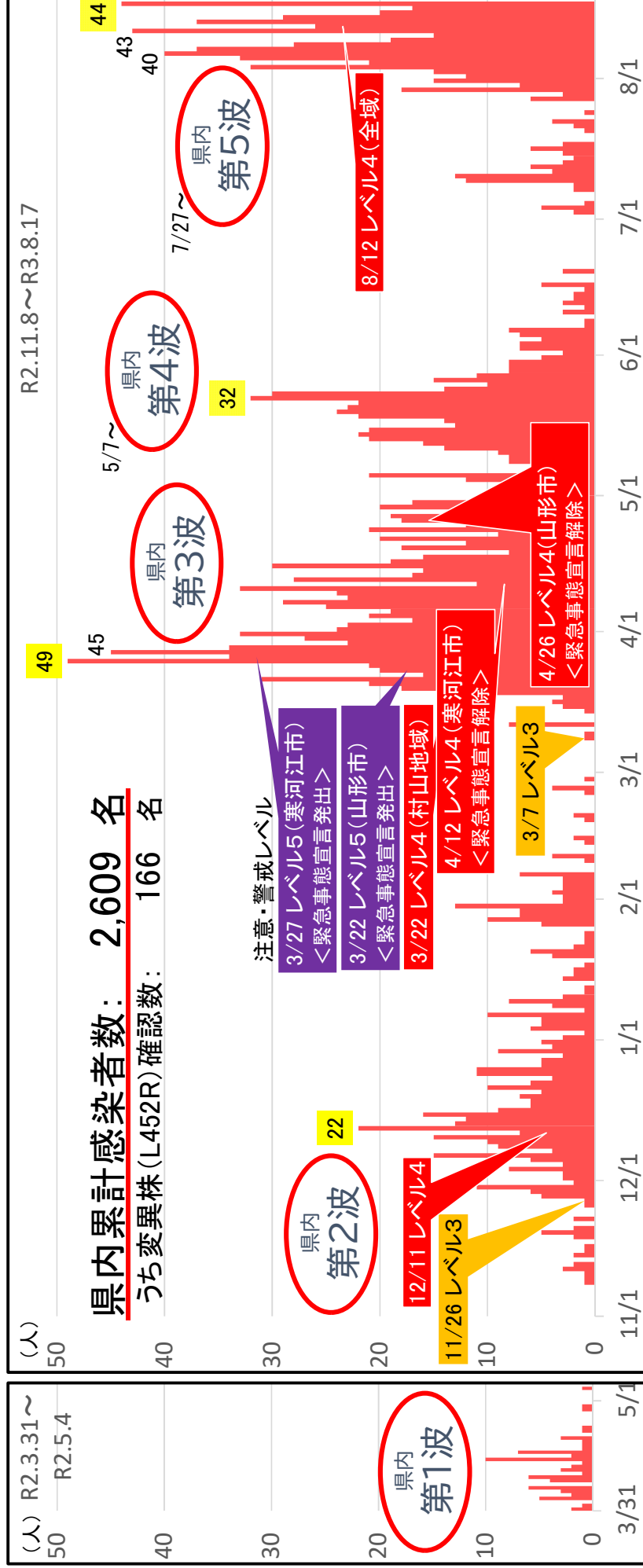
※ 海外在住で一時帰国して発症した人や外国人等（検疫所職員、空港検疫を含む）及び過去の感染者数の修正分。



県内における新型コロナウイルス感染症の現状

令和3年8月17日

1 感染者の推移 (抜粋)



2 病床のひっ迫状況 (8月17日現在の入院患者数等)

(1) 入院患者数 108 人 うち60歳以上 8 人 (7.4%) ※ほか調整中 50 人

(2) 宿泊療養者数 35 人

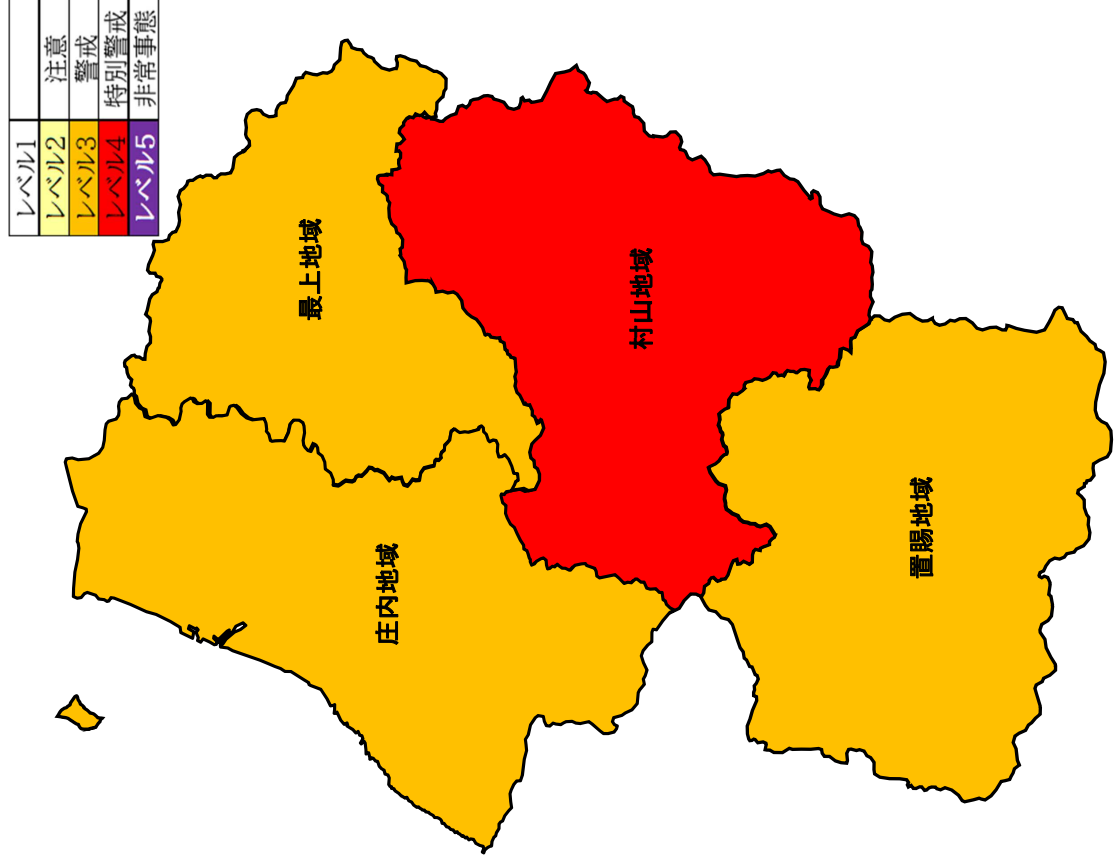
(3) 自宅療養者数 84 人

(4) 死亡者合計 47 人

病院名	県立中央病院	山形大学附属病院	県立河北病院	県立新庄病院	公立置賜総合病院	日本海総合病院	その他	確保病床合計
病床数 (うち重症病床)	47 (8)	27 (6)	6	9	34 (4)	41 (8)	73	237 (26)
現在の入院患者数 (うち重症)	23 (3)		1	4	15	21 (2)	44	108 (5)
病床占有率	48.9%		16.7%	44.4%	44.1%	51.2%	60.3%	45.6%

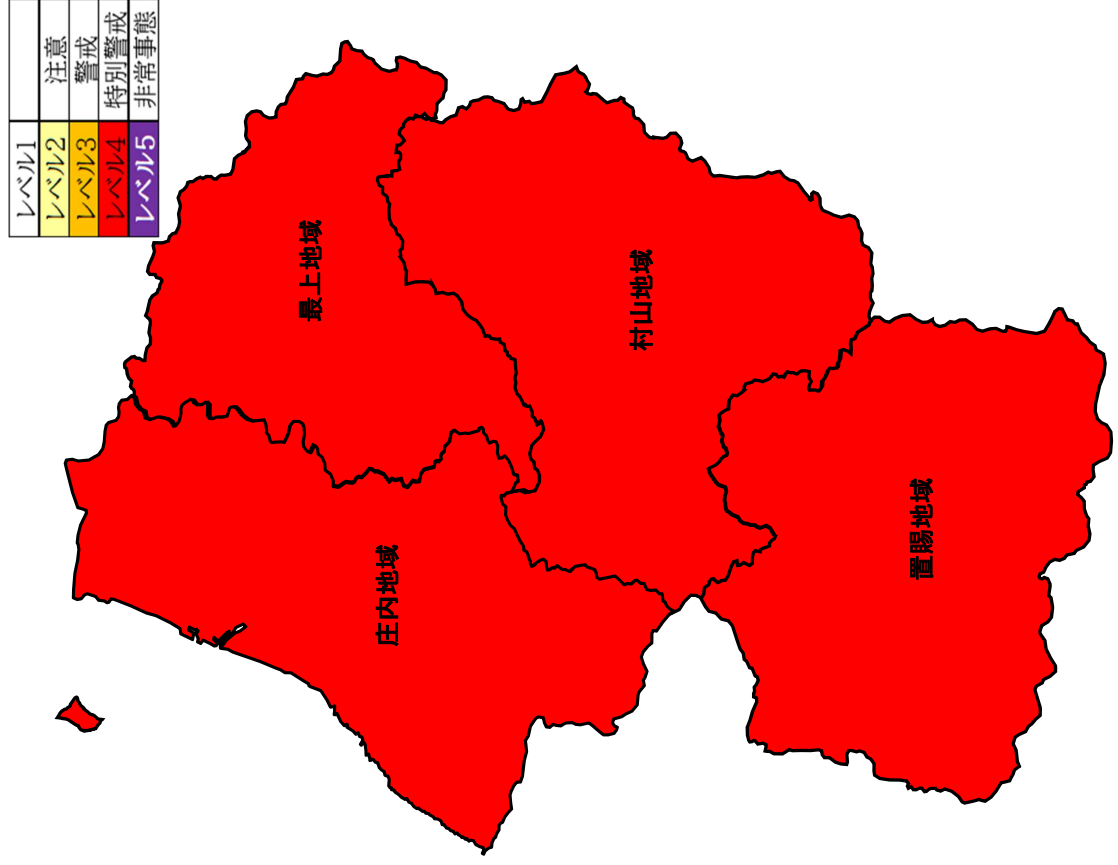
注意・警戒レベルの状況〔～8月11日〕

(村山地域:レベル4 その他地域:レベル3)



注意・警戒レベルの状況〔8月12日～〕

(県内全域:レベル4)



新型コロナウイルスワクチンの接種状況

※接種実績は「ワクチン接種記録システム(VRS)」登録数

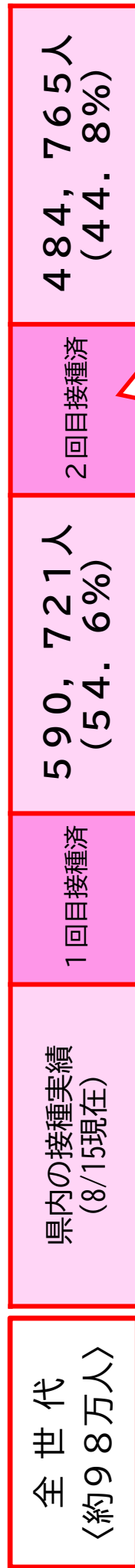
◆ 65歳以上の方の接種済み割合

1回目接種 **全国1位**、2回目接種 **全国2位** (8/16現在)



◆ 全世代の接種済み割合

1回目接種 **全国5位**、2回目接種 **全国2位** (8/15現在)



※接種済み割合は県内人口に占める割合

〈政府〉

- ・ 8月中には国民の6割に1回目、4割に2回目の接種を終えることを目指す〈7/30〉
- ・ 10月から11月にかけて必要な国民、希望する方、すべてを終えることを実現したい〈6/9〉

同程度のペースで進むことが前提となるが、9月中旬に約6割に達する見込み

感染拡大防止の取組みについて

(8月6日、8月12日の本部員会議決定事項)

- 1 ワクチン接種（大規模接種、職域接種）の推進及び子育て世代を含めた若い世代へのワクチン接種の推奨
- 2 市町村との共同メッセージの発出
 - ・ 基本的な感染防止対策の徹底の呼び掛け
 - ・ 感染拡大地域との往来自粛要請
- 3 帰省者等に対する山形駅及び山形・庄内空港における感染拡大防止啓発チラシの配布及び検温、高速バスを利用して帰省する方への啓発活動
- 4 保育所、学校等への注意喚起及び保育所・幼稚園、高等学校等への抗原検査キットの配布（感染者の早期探知）
- 5 少しでも症状がある方へ、早めの受診・検査を呼びかけ
(検査料は無料で、初診料や診療費用の自己負担のみ)

以上